

議案第11号

校長及び教員としての資質の向上に関する指標を別紙のと
おり改定するものとする。

令和8年3月25日提出

愛媛県教育委員会教育長 高岡 哲也

議案説明

公立の小学校等の校長及び教員としての資質の向上に関する指標の策定に関する指針（令和4年8月文部科学省告示第115号）の一部が改正されたことに伴い、校長及び教員としての資質の向上に関する指標を改定しようとするものである。

「校長及び教員としての資質の向上に関する指標」改定（案）の概要

1 改定の趣旨・位置付け

〔趣 旨〕

- 令和7年2月21日に、文部科学省より各任命権者に対して、同省が改正した「公立の小学校等の校長及び教員としての資質の向上に関する指標の策定に関する指針」を踏まえ、「校長及び教員としての資質の向上に係る指標」（以下「指標」という）の修正を検討するよう通知があったことを受けて改定する。

〔位置付け〕

- 教育公務員特例法において、任命権者が指標を定めることとされており、本県では平成29年度に策定した指標を基に、研修の充実を図っている。

2 文科省指針の主な変更点

「学校における働き方改革」及び、勤務経験の例として「日本語指導などのための特別な教室」、「在外教育施設」、「学びの多様化学校」を明記

3 改定内容

	キーワード	改 定 案	現 行
校 長	人材育成	教育実践・学校経営に対する高い識見や理念、情熱を持ち、高度な実践的指導力を備えた主体的に学び続ける教職員の育成に努める。	教育実践・学校経営に対する高い識見や理念、情熱を持ち、高度な実践的指導力を持った教職員の育成に努めるとともに、個々の指導力を統合する。
	教育ビジョン	人々が是非とも達成したいと思える教育ビジョンを設定し、地域の関連諸機関を巻き込んだ教育戦略の立案・展開によって具現化するとともに、教育DXを推進する。	人々が是非とも達成したいと思える教育ビジョンを設定し、地域の関連諸機関を巻き込んだ教育戦略の立案・展開によって、具現化する。
	チームワーク	教職員相互が支え合い、高め合う高度なチームワークを持ち、それぞれの専門性を生かして能力を発揮できる組織を開発する。	教職員相互が支え合い、高め合う高度なチームワークを持った組織を開発する。
	安心・公正	教職員が安心して挑戦することができ、努力した者が報われる、公正で、働きやすさと働きがい両立する職場環境を構築する。	教職員が安心して挑戦することができ、努力した者が報われる、公正でやりがいあふれる職場環境を醸成する。
	様々な専門・支援スタッフの活用	教員・事務職員等と様々な専門・支援スタッフ相互のよりよい信頼関係の下に教職員組織を編成し、全ての教職員がワーク・ライフ・バランスを充実させながら活躍できる職場環境を構築する。	様々な専門・支援スタッフの活用を視野に入れた教職員組織を編成し、全ての教職員がワーク・ライフ・バランスを充実させながら活躍できる組織体制を築く。
教 員	教科等指導力	個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を通じて、主体的・対話的で深い学びを実現する指導力を身に付ける。	児童生徒の主体的・対話的で深い学びの実現に努める。授業研究等により、指導技術の向上に努める。
	I C T 活用能力	児童生徒の情報活用能力を育成し、I C T機器を活用して主体的・対話的で深い学びを実現する。	I C T機器を活用して主体的・対話的で深い学びの実現に努める。
	生徒指導力・ 教育相談力	児童生徒の個性の発見とよさや可能性の伸長と社会的資質・能力の発達を支える働きかけを行う。児童生徒の発するサインを見逃すことなく寄り添い、深い児童生徒理解に努め、課題に適切に対応する。	児童生徒の発するサインを見逃すことなく対応する。児童生徒に寄り添い、話をよく聞き、適切に対応する。

4 運用開始

令和8年4月1日

教員のキャリアステージにおける指標



愛媛の子どもたちのために



学校教育の質の向上を通じた、全ての子どもたちへのよりよい教育の実現

観点	ステージ キーワード	初任～					10年～		20年～	
		採用段階	基盤形成期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期	資質・能力 向上期	資質・能力 充実期	資質・能力 発展期	
人間力	学び続ける 向上心	常に目標を持ち、その実現に向け、学び続ける。								
	使命感・ 倫理観	教員の使命や責任につ いて理解する。	使命感や責任感を持って教育活動に取り組む。 教育公務員として法令を遵守し、職務を遂行する。							
	豊かな 人間性	子どもたちへの深い愛 情を持つ。	子どもたちを魅了する豊 かな人間性を持つ。	子どもたちや保護者、同僚を魅了する豊かな人間 性を持つ。	地域の人々をも魅了する豊 かな人間性を持つ。					
	人権感覚・ 人権意識	差別や偏見を見抜く、基礎 的な知識を身に付ける。	多様な価値観を尊重し、常に人権感覚を磨くとともに、人権意識を高め続ける。 人権問題に対する正しい理解や認識を深め、問題解決への確固たる姿勢を確立する。							
	識見・教養	公共のマナーを踏まえ て行動する。	社会人としてのマナーを 身に付ける。	幅広い知識や教養を教育活動に生かす。				高い識見や教養、経験 に基づいて判断する。		
	心身の健康	健康的な生活をする。	自他のワーク・ライフ・バランスを図り、心身の健康の維持・増進に努める。							
実践的 指導力	省察力	自分のよさと課題を正し く理解しようとする。	日々の実践を振り返り、 課題を明確にし、その解 決に取り組む。	自分のよさや課題を正しく認識し、日々の教育活 動の改善に取り組む。	客観的に自分を見つめ 直し、今後のキャリアプ ランを立てる。					
	教科等 指導力	教科等の専門知識と基 本的な指導方法を身に 付ける。	個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実 を通じて、主体的・対話的で深い学びを実現する 指導力を身に付ける。	高い専門性を身に付 け、中核となって授業実 践を重ねる。	不断の授業改善を行うと ともに、自らの教科等指導力 の伝承に努める。					
	ICT活用能力	ICT活用に関する基礎 的な知識や基本的な技 能を身に付ける。	児童生徒の情報活用能力を育成し、ICT機器を活 用して主体的・対話的で深い学びを実現する。	校務の情報化など、教育の情報化の推進に積極 的に参画する。						
	学級経営力	学級経営に関する基礎 的な知識を身に付ける。	児童生徒相互の好まし い人間関係づくりを行 う。	児童生徒が高め合える 学級集団づくりを行う。	ミドルリーダーとして学 年全体の向上に向けた 取組を行う。	広い視野を持ち、全学 年を見通した学級経営 を推進する。				
	生徒指導力・ 教育相談力	生徒指導や教育相談に ついての基礎的な知識 を身に付ける。	児童生徒の個性の発見とよさや可能性の伸長と社会的資 質・能力の発達を支える働きかけを行う。 児童生徒の発するサインを見逃さず寄り添い、深い児 童生徒理解に努め、課題に適切に対応する。	児童生徒の個性の発見とよさや可能性の伸長と社会的資 質・能力の発達を支える働きかけを行う。 児童生徒の発するサインを見逃さず寄り添い、深い児 童生徒理解に努め、課題に適切に対応する。	児童生徒の課題を共有し、 チームとして問題の未然防 止や解決に当たる。	地域や関係機関と連携 し、学校全体の課題解 決に努める。				
	特別支援教育 実践力	特別支援教育に関する 基礎的な知識を身に付 ける。	支援が必要な児童生徒 の特性を理解し、適切に 対応する。	特別支援教育の視点に 立った実践的指導力を 持つ。	支援が必要な児童生徒に組織的・計画的に対応 するなど、学校の中核として特別支援教育の推進 に努める。					
	えひめ人材 育成力	愛媛の魅力と課題につ いて理解する。	ふるさと愛媛に誇りと愛着を持たせる教育の実現に努める。 国際的な視野を養うとともに、地域の課題に目を向け、愛媛の未来を拓く人材の育成に努める。							
組織力	組織貢献力	組織的な対応の重要性 を理解する。	組織の一員として、与え られた役割を確実に果 たす。	自分にできることを考 え、積極的に実践する。	ミドルリーダーとしての 自覚と責任を持ち、職務 に当たる。	教育活動全般を推進 し、次世代の教員を育 成する。				
	学校安全の意識・ 危機管理能力	学校安全の基本的な内 容を理解する。	危険を予測し、未然防止に努める。 緊急時に適切な対応をする。	様々な事案に迅速で適 切な対応をする。				危機管理体制を点検し、改 善への提言を行い、安全意 識の向上に努める。		
	協働性・ 同僚性	他者と協力して課題解 決に取り組む。	報告・連絡・相談を行 い、助力を得て課題を解 決する。	自他のよさを生かし、連 携して課題を解決する。	よりよい同僚性を築き、 ミドルリーダーとして課 題の解決に当たる。				人材育成の視点から助言 や支援を行い、よりよい同 僚性の構築を促す。	
信頼構築力	対人関係力	感謝の心を持ち、相手 を大切にする。	気持ちのよい挨拶を交 わし、対話に努める。	相手の考えを柔軟に受 け止め、自分の考えを 分かりやすく伝える。	様々な立場の人々と積 極的につながり、人間関 係を広げる。				連絡・調整の中核とな り、よりよい人間関係づ くりを進める。	
	地域と連携・ 協働する力	地域の自然・文化・歴 史・産業などについて理 解する。	地域との連携・協働の 必要性について理解す る。	地域と連携・協働した教 育活動に、積極的に取 組む。	地域の人材と情報を効 果的に活用して、教育 活動の充実に努める。				連携・協働した教育活動 の実践を通して、地域と 学校の課題の解決を図 る。	

校長の指標



愛媛の子どもたちのために



学校教育の質の向上を通じた、全ての子どもたちへのよりよい教育の実現

観点		キーワード	求められる資質・能力
人間力	人間力	豊かな人間性	保護者、地域の大人をも魅了する豊かな人間性を持ち、人々の幸福感を高める。
		使命感	教育者としての崇高な使命感と情熱を抱き、奉仕的・献身的に職務を遂行する。
		責任感	人々の手本となる自己管理能力を持ち、高い規範意識と責任感で学校内外の人々を目標達成に導く。
		学び成長し続けること	学び成長し続けることの意義を、自らをモデルとして教職員、保護者、地域に示す。
		人材育成	教育実践・学校経営に対する高い識見や理念、情熱を持ち、高度な実践的指導力を備えた主体的に学び続ける教職員の育成に努める。
		教育ビジョン	人々が是非とも達成したいと思える教育ビジョンを設定し、地域の関連諸機関を巻き込んだ教育戦略の立案・展開によって具現化するとともに、教育DXを推進する。
実践的指導力	実践的指導力	チームワーク	教職員相互が支え合い、高め合う高度なチームワークを持ち、それぞれの専門性を生かして能力を発揮できる組織を開発する。
		危機の予見・管理	風通しのよい職場環境を構築することで、学校において生じるであろう危機を予見・管理し、常に先を見通して迅速に対応する。
		安心・公正	教職員が安心して挑戦することができ、努力した者が報われる、公正で、働きやすさと働きがいと両立する職場環境を構築する。
		様々な専門・支援スタッフの活用	教員・事務職員等と様々な専門・支援スタッフ相互のよりよい信頼関係の下に教職員組織を編成し、全ての教職員がワーク・ライフ・バランスを充実させながら活躍できる職場環境を構築する。
組織力	組織力	信頼とつながり	学校・家庭・地域の協働活動を通して、互いに助け合い支え合う関係を醸成し、地域に信頼とつながりの輪を創り、広げる。
		地域の活性化	学校の現状や教育ビジョン等を家庭や地域等に分かりやすく発信し、「学校を核とした地域づくり」を推進する。
信頼構築力	信頼構築力		